

一般の部、岸本直也さん(60)
一名護市=「桜の里づくり」
東江さくらプロジェクト」で受賞!



**上原さんら3人金賞
琉球みどりの文化賞**

沖縄都市緑化月間事業の一環で、「花と緑」をテーマにした作文コンクール「琉球みどりの文化賞」(主催・沖縄総合事務局、沖縄県、沖縄美ら島財団、県造園建設業協会、県緑化推進委員会、琉球新報社)の審査が10月28日に行われ、各賞が決定した。
同賞は植木光教元沖縄開発庁長官が創設した植木光教基金により1998年に設けられた。

3部門に31点の応募があり、金賞には小学生の部で上原菜菜さん(糸満南小4年)の「緑ゆたかな島に」が、中・高校生は山城悦子さん(63)一名護市=「西川町の花と緑の道」が選ばれた。
表彰式は新型コロナウイルス感染拡大防止のため本年度は中止する。
受賞作品は後日、琉球新報本紙で掲載する。
本年度は中・高校生

で秀逸な作品が多く、銀賞を2人に与えることが審査員会議で決まった。
各部門の銀賞は次の通り。(敬称略)
【小学生】上原菜菜(小糸満南6年)「コロナ禍だからこそ」【中・高校生】新里優月菜(高星中1年)「街に、人に潤いと安らぎを与えてくれる花と緑 いまわたしたちにできること」、比嘉文香(西原中2年)「小さなことでも」【一般】岸本直也(60)一名護市=「桜の里づくり」東江さくらプロジェクト」

**地道に社会活動
1氏4団体表彰
タイムス地域貢献賞**



「タイムス」が、地道に社会活動に取り組む個人や団体を表彰する「タイムス地域貢献賞」を、今年も授与した。今年度は、1名4団体の表彰が行われた。授与式は、10月28日(木)午後2時、本紙記者会見室で行われた。授与式には、本紙社長(佐藤 隆)と、表彰者らが参加した。授与されたのは、個人として、名護市在住の岸本直也さん(60)と、団体として、名護市在住の「桜の里づくり」実行委員会、東江さくらプロジェクト、名護市在住の「花と緑の道」実行委員会、名護市在住の「花と緑の道」実行委員会である。

コロナ禍で思うように活動出来なかった儀保年度を取り戻すかの如く、大活躍の儀保バスター会長!お忙しい中 RC の活動にもご尽力いただき、ありがとうございます。

↓来年3月5日です「全日本花いっぱい名護大会」



**花いっぱい運動
取り組みを強化
全日本大会向け総会**
【名護】「花の里づくり」の会(儀保バスター)の2021年度臨時総会が17日、市大公民館で開かれ、来年3月5日の「全日本花いっぱい」に向け、取り組みを強化することを決めた。
同会は第14回タイムス地域貢献賞を受賞し、賞状と賞牌が会場に展示された。

名護大会)に向け、市民を巻き込みながら、花いっぱい運動の取り組みを強化することを決めた。
同会は第14回タイムス地域貢献賞を受賞し、賞状と賞牌が会場に展示された。
花壇コンクールの企業・団体部門を開催し、最優秀賞、優秀賞、奨励賞が決まった。今後、地域部門、学校部門も実施する。
21世紀の森公園モデル花壇や宮里支差点花壇の管理を担うことにも、名護十字路や城十字路のフランチなども同会が手入れしながら名護大会を盛り上げていく考えだ。儀保会長は「名護大会の成功に向け、フラワーシティー」を県内外にアピールしよう」と呼び掛けた。



FMやんばる 今、旬な方ご登場



てっけうゆり

第2184回
2021~2022年度
11月24日発行

名護ロータリークラブ週報

国際ロータリー第2580地区
NAGO ROTARY CLUB WEEKLYREPORT

国際ロータリー (RI) テーマ: Rotary Opens Opportunities

2020~2021年度 国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク

創立: 1974年6月26日

地域: 沖縄県本島北部全域

会員数: 33名

(2021年11月24日現在)



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

昭和50年 本部町で開催された沖縄国際海洋博覧会に、世界のロータリアンのためのメークアップの場所として名護RCが設立されました。

Rotary 第2580地区

YouTubeチャンネル開局



日本ハムもプロ野球も変える



新監督就任会見
BIG BOSSらしき、全開
「新監督」の就任会見が、日本ハム球場で行われた。新監督は、元プロ野球選手で、監督経験豊富な「BIG BOSS」の一角、佐藤 隆氏だ。佐藤氏は、記者会見で、選手やファンに向けて、チームの未来について語り、選手たちを鼓舞した。佐藤氏は、選手たちに対して、「チームの未来は、選手たちの努力にかかっている。選手たちは、チームのために、最大限の力を発揮してほしい」と語り、選手たちを鼓舞した。佐藤氏は、ファンに対して、「チームの未来は、ファンたちの応援にかかっている。ファンたちは、選手たちを応援してほしい」と語り、ファンたちを鼓舞した。

「新庄劇場」幕開け

優勝一切目指しません

▽オリオンビール「ザ・ドラフトいちばん桜PREMIUM」きょうから発売
オリオンビール(豊見城市)は2日から、「ザ・ドラフトいちばん桜PREMIUM」=写真=を数量限定で発売する。原料には、県産の寒緋桜の花びらを初めて使用し、より季節感を増す商品に仕上がったという。
350ml缶、500ml缶、334ml缶の3種類を販売。県内のスーパーやコンビニ、同社の公式通販サイトで購入できる。



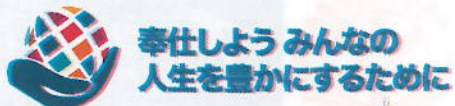
↑ 10月サクラと
←奥本邸の月下美人

名護ロータリークラブテーマ

「皆の幸せを願い、楽しくいこう!」

- ・例会日: 水曜日 12:30~13:30 毎月最終水曜日 19:00~20:00
- ・例会場: ホテルゆがふいんおきなわ(名護市字宮里453-1 3F)

会長: 吉田 勉 【事務局】〒905-0011 名護市字宮里453-1 3階
副会長(EL外): 濱元 清 【電話&FAX】0980-53-4568(直通)
副会長(ノミニ): 仲程 忠 0980-53-0031(内線232)
幹事: 前田 裕子 【HP URL】http://www.nago-rotary.org/
会報委員長: 運天 健 【E-mail】office@nago-rotary.org



第2183回 定例会 記録 11月17日(水)

SAA 新城国際奉仕委員長

- ① 開会の点鐘・・・吉田会長
- ② ロータリーソング斉唱「♪我等の生業♪」
- ③ 四つのテスト唱和・・・荻堂かおり会員
- ④ 会長挨拶・・・吉田会長

参加者が多く頼もしい、IM 実行委員会の雰囲気も良かった。花の里づくりの会の表彰の朗報もあり日頃の地域貢献の賜物だと感じている。RC 花壇のテッポウユリも楽しみにしている。

⑤ 幹事報告・・・前田幹事

第62回 NAGO ハーフマラソン開催再延期のお知らせ

⑥ 委員会報告

- ・社会奉仕委員会より/昨日、テッポウユリの植付けを行った。
- ・会員親睦委員会より/11/24(水)の昼間、親睦ゴルフコンペを予定している。皆さま奮ってのご参加を!
- ・公共イメージ向上委員会より/全日本花いっぱい名護大会に向けての花壇コンクールの結果報告。

⑦ IM 実行委員会報告

- ・総務担当 町田副幹事/11/20の出席確認後、改めて部会を持つ予定。印字したボールペンは予算から作る事とした。
- ・会場デジタル担当前田幹事/ハイブリッドでの配信は「ナゴラブ」に依頼。司会は新城文江さんをお願いした。12/6に司会周りの担当者でリハーサルを予定している。
- ・記録担当 安富委員長/冊子は10年前のものを参考に8P「琉球若草」で100部作成。11/25にデータを全て渡す。

⑨ ニコニコBOX報告・出席率報告・・・安富委員長

⑩ 閉会の点鐘・・・吉田会長

12月は

疾病予防と治療 月間

12月定例会 予定表

- 1日(水) 理事会・例会
- 8日(水) 定例会
- 15日(水) 沖縄分区 IM
- 16日(木) ゴルフコンペ
- 24日(水) 年次総会(夜間例会)
- 29日(水) 休会

《会員の皆さまへのお知らせ》

12/15(水)のIMでは現在コロナの感染状況が落ち着いている為、IM後に交流会、翌日に親睦を兼ねゴルフコンペを行うこととなりました。

【若林ガバナーを囲む会】

12/15(水) 17:30~19:00
ホテルゆがふいんおきなわ 8F 理想都の間

【沖縄分区 IMにおけるゴルフコンペ】

12/16(木) 8:12 スタート
オリオン嵐山ゴルフ倶楽部

IMの準備も大詰めを迎えています。ホストクラブとして皆さまを心よりもてなしましょう。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

♪それでこそロータリー

どこで会っても やあとやおうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローロー ロータリー

2021.11.17 (水) IM実行委員会・定例会

12/15のIMまで1ヶ月を切ったため予定ではクラブ協議会でしたが「第6回IM実行委員会」とし、担当部会に分かれて話し合いの時間を持ちました。例会内では表彰を受けた朗報や、久しぶりにお会いする方々そして新入会員も加わり、見晴らしのいい会場で名護RCらしい和気あいあいとした会になりました。



本日からしばらくは8階の【北山】が会場となります

→IMで司会の大役を受けて下さり、SAAで慣らし中



お久しぶりですね荻堂さん☆



親睦ゴルフコンペも再開🎉

IM 実行委員会・総務担当



IM 実行委員会・会場デジタル担当

IM 実行委員会・記録担当



最優秀賞に沖縄道路 名護花壇コンクール企業・団体

【名護】市花いっぱい花壇コンクールの企業・団体部門の審査が11日、市内であり、エントリーした12企業・団体から、最優秀賞に沖縄道路、優秀賞にヤナギ電設工業、奨励賞に三光が決まった。来年3月に開催される「第60回全日本花いっぱい名護大会」に向け、市民の機運を盛り上げるのが目的。同大会実行委員会が主催し、沖縄美ら島財団事務局長の西銘宣孝委員長ら5人が審査した。審査は1花の配置2植え込み3成育4管理5独自性などをポイントにした。審査員らは最優秀賞の沖縄道路の花壇を「大規模な花壇を手間暇かけて管理している」と高評価。優秀賞のヤナギ電設工業は「日頃から手入れが行き届いていることがうかがえる」、奨励賞の三光は「土作りを一からやっていた素晴らしい」と長所を挙げた。



最優秀賞を受賞した沖縄道路の花壇
優秀賞を受賞したヤナギ電設工業の花壇
奨励賞を受賞した三光の花壇



造園同好会?!(笑)
ハードな作業、お疲れさまでした!



2021. 11. 16 RC 花壇のゆり子さんたち♡